

2 目標達成計画

作成日: 平成28年9月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者が戸外の行きたい所へ出かけること。	利用者本位の外出支援をする。	利用者個々の今までの生活習慣や楽しみ事、希望や持っている力を、日々の関わりから情報収集し、本人に合わせた移動を工夫しながら、外出を楽しめるようにする。 外出を希望しない場合は、馴染みの食事や献立等の希望を、日常の食事やおやつ、行事に取り入れ、利用者がその人らしい暮らしを続け、生き生きと過ごせるようにする。	3か月
2	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ること。	馴染みの方が訪問しやすい雰囲気や環境を作る。	職員は、訪問する方が気兼ねしないように、常に笑顔で対応する。 馴染みの方が訪問しやすいよう、戸外に日傘とベンチ、また、ホーム内の静かな空間に面会しやすい場を作るよう、工夫・調整していく。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。